

CONTENTS

巻頭言

- 1 東日本大震災からの復興の現状や福島ならではの魅力を粘り強く発信
福島県知事 内堀 雅雄

ZOOM UP

- 2 **異なる文化を持つ人々が暮らす
—各国の取り組みを海外事務所よりレポート—**
- 2 **世界的パンデミックおよびその後の国際移住の動向**
国際移住機関 (IOM) 駐日事務所 代表 望月 大平
- 4 **日本が目指す外国人との共生社会とその実現に向けた取組**
出入国在留管理庁政策課外国人施策推進室 福田 智香
- 6 **英国自治体における多様な背景を持つ住民への対応**
(一財)自治体国際化協会ロンドン事務所 所長補佐 細井 成美 (徳島県派遣)
- 8 **変わるドイツ社会と共生のあり方**
東京大学大学院総合文化研究科 教授 森井 裕一
- 10 **フランスの社会統合政策における役割と地域の取り組み**
(一財)自治体国際化協会パリ事務所
- 12 **オーストラリアの先進事例に学ぶ多文化共生**
(一財)自治体国際化協会シドニー事務所 所長補佐 辻脇 佳奈 (和歌山県派遣)
- 14 **シンガポール人民協会による多文化共生施策**
(一財)自治体国際化協会シンガポール事務所
所長補佐 大澤 知澄 (長野県派遣)

CLAIRトピックス

- 16 イベント情報・活動報告

現場レポート

- 20 **オーストラリア姉妹都市協会 2023 年ナショナルカンファレンス
～世界をつなぐ姉妹都市～**
(一財)自治体国際化協会シドニー事務所
所長補佐 太田 秀明 (神奈川県小田原市派遣)
所長補佐 國崎 麗子 (福岡県派遣)
- 22 **「日韓交流おまつり 2023 in Seoul」で日本の地域の魅力を発信!**
(一財)自治体国際化協会ソウル事務所 所長補佐 糸原 叶恵 (鳥根県派遣)
- 24 **2022 年度姉妹 (友好) 都市提携自治体の活動概況について
(結果概要)**
(一財)自治体国際化協会交流支援部交流親善課
- 26 **属性を超えてつながることができる“公民館”の可能性
～誰一人取り残さない地域社会の実現を目指して～**
NPO 法人地域サポートわかさ 事務局長/那覇市若狭公民館 館長 宮城 潤
- 28 **移民県和歌山と「第2回和歌山県人会世界大会」について**
和歌山県企画部企画政策局国際課

JET 活躍の現場から

- 30 **香取市で活躍する CIR**
千葉県香取市生活経済部商工観光課

JET からの手紙

- 32 **私の長ぐつ**
北海道釧路市教育委員会 外国語指導助手
Justin Randall (ジャスティン・ランダール)

国際化の最前線から

- 34 **中古消防車・救急車などの開発途上国への寄贈
～日本の自治体による中古機材を活用した国際貢献と交流促進～**
(社)日本外交協会 事務局長 渡邊 信裕

驚クレアな体験談～World 見聞録～

- 36 **知れば便利なシンガポールの chope 文化**
(一財)自治体国際化協会シンガポール事務所
所長補佐 瀬戸口 泰彦 (鹿児島県鹿児島市派遣)
- 37 **ダイバーシティの真ん中で**
鹿児島県観光・文化スポーツ部国際交流課 本田 雅美

表紙写真



2023年7月3日から8日にかけて、地方公共団体や地域国際化協会の職員などを対象に、「英国多文化コミュニティ政策交流プログラム」を実施した。写真は英国自治体を訪問した際の様子や参加者による意見交換会の様子

- 自治体国際化協会 (CLAIR クレア) とは
自治体の国際化推進を支援すること等を目的とする自治体の共同組織です。東京に事務局・本部を構え、ニューヨーク、ロンドン、パリ、シンガポール、ソウル、シドニー、北京に海外事務所を設置しています。JETプログラム事業、自治体の海外活動の支援、諸外国の地域活性化に関する情報収集、さらには日本の地方自治体制度の世界への発信などを実施し、自治体と世界各国の懸け橋となっています。
- JETプログラムとは
JETプログラム (語学指導等を行う外国青年招致事業) とは、外国青年を招致して地方自治体等で任用し、外国語教育の充実と地域の国際交流推進を図る事業です。ALT (外国語指導助手)、CIR (国際交流員) 及び SEA (スポーツ国際交流員) の3種類があり、2023年7月1日現在 50か国から 5,831人の青年が国内各自治体で活躍しています。
- 詳細はクリアホームページで! <https://www.clair.or.jp/>